

本願寺派スカウト指導者会発 30 号
2016(平成 28)年 10 月 1 日

日本ボーイスカウト
都道府県連盟事務局 様

本願寺派スカウト指導者会
理事長 土山 和 雅



「第 11 回仏教章修得のための研修会」開催について (ご案内)

平素より当指導者会の活動にご理解並びにご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、このたび本願寺派スカウト指導者会では、仏教章をこれから修得したいというスカウトを対象とした「第 11 回仏教章修得のための研修会」を別紙の通り開催いたします。

本願寺派の門信徒で、当会へ登録されていないスカウトや、仏教に関心のあるスカウトにつきましても、是非ご参加いただきたいとの願いから、各県連盟へもご案内させていただきました。

つきましては、誠に恐れ入りますが、ぜひ貴連盟のスカウトにお呼びかけくださいますようお願いのほどお願い申しあげます。

《同封書類》

- | | |
|---------------------|----------|
| ①第 11 回仏教章修得のための研修会 | 開催要項・日程表 |
| ② | 参加願書・推薦書 |

《お問い合わせ先》

〒600-8501 京都府下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派 宗務所内
本願寺派スカウト指導者会
TEL : 075-371-5181 Fax:075-351-1211
HP : <http://scout.hongwanji.or.jp/>

以 上

「第11回仏教章修得のための研修会」開催要項

1. テーマ めざせ! 仏教章!
2. 趣 旨 本願寺派スカウト指導者会のスローガン「仏教章を胸に」を体し、研修会を通じ仏教章修得に必要な知識・技能などを身につけると共に、真宗スカウトとしての自覚を促す。また、この機に友の輪を広げ、お互いの生き方を確かめ合い「ちかいとおきて」「やくそくとおきて」の理解と実践をより深め、心身共に豊かな聞法者を育成することを目的とする。
3. 期 日 2016²⁰¹⁷ (平成²⁹) 年12月23日(金・祝)~26日(月) 3泊4日
4. 会 場 【研修】 顕道会館、他
〒600-8334 京都市下京区油小路通花屋町上ル西若松町248 京都教区教務所内
TEL 075-371-6981
【宿泊】 聞法会館、他
〒600-8357 京都市下京区堀川通花屋町上ル TEL 075-342-1122
※研修会場・宿泊場所は、変更になる可能性があります。
5. 参加資格 本願寺派仏教章修得を目指す中学2年生以上24歳以下(2016年12月26日時点)のスカウト
※ボーイスカウト隊所属のスカウトにおいては、1級以上に限る
なお、本研修会は、得度済みの方については対象外です。得度済みの方で仏教章修得を希望される方は事務局までご一報ください。
6. 募集人数 30名
7. 参加費 10,000円
8. 帰敬式^{ききょうしき}眞加^{まか} 受式者のみ 10,000円(成人) 5,000円(未成年)
※帰敬式は、阿弥陀さま・宗祖親鸞^{しゅうそしんらんしょうにん}聖人^{おんまへ}の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、今後力強く生きていくことを誓う生涯ただ一度の大切な儀式で、「おかみそり」ともいいます。式は原則として本山で門主によって執り行われ、三帰依文^{さんきえもん}を唱えて、おかみそりを受け、法名^{ほうみょう}をいただきます。
9. 申込方法 参加願書に4センチ×3センチの上半身写真を添付のうえ、所定の事項を明記し、下記の書類を添え、現金書留にてお申込みください。なお、前日までに連絡がなく当日欠席された場合は、参加費の返金はできません。
【提出書類】①参加願書・推薦書
②「参加費」並びに「帰敬式眞加(受式者のみ)」
10. 申込先 本願寺派スカウト指導者会 宛
〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派宗務所内
寺院活動支援部〈組織教化担当〉
TEL 075-371-5181(代表) FAX 075-351-1211
11. 締切日 2016(平成28)年12月9日(金) 必着
※締切日前であっても、定員になり次第受付を締め切らせていただきます。
※参加者が過半数に満たない場合は、中止となる場合があります。

12. 許可通知 締切後、書類審査のうえ参加者を選定し、各自に「参加許可証」を送付いたします。
13. 持参品 念珠、式章（帰敬式受式済者）、参加許可証（後日送付します）、健康状況書、スカウト聖典（本願寺出版社発行）、仏教章修得に向けたテキスト（本願寺出版社発行）、本願寺派スカウトハンドブック（本願寺出版社発行）、スカウトソング集（日本連盟発行のもの）、筆記用具、ソーイングセット、保険証（コピー可）、活動できる服装・靴、防寒具、コップ、寝巻き、雨具、その他研修に必要なもの
- ※仏教章修得に向けたテキスト 600 円（税別）、本願寺派スカウトハンドブック 800 円（税別）、スカウト聖典 800 円（税別）は、「本願寺出版社」にて購入出来ますので、あらかじめご準備ください。
- ※ゲーム機、i-pod 等の音楽プレーヤー、お菓子、雑誌類は持ち込み禁止としますのでご了承ください。
- ※研修会中は、携帯電話の使用ができません。（受付時にお預かりさせていただきます）。
14. 服装 制服・正帽 着用
- ※アクセサリ（ピアス、指輪等）は着用不可。つけてこられた場合は、外していただきます。
- ※記章の着用、身だしなみにつきましても、所属指導者の充分なる事前の指導をお願いします。

留意事項

- ◎本研修会のみで仏教章は修得できません。研修会終了後、教導者（浄土真宗本願寺派僧侶）の指導のもと「家庭勤行の実践」「地域ならびに浄土真宗本願寺派寺院への奉仕」が必要となります。
- 浄土真宗本願寺派以外の宗旨で本研修会を受講希望の方は、本研修会が浄土真宗本願寺派の門徒を育成したいとの願いのもと開催されますことを、ご理解のうえご参加ください。
- ◎研修会当日までに、下記「浄土真宗の生活信条」・「食事のことば」を必ず暗唱できるようにしておくこと。

「じょうどしんしゅう せいかつしんじょう 浄土真宗の生活信条」

- 一、ひとつ、ほとけみ仏の誓いを信じ、とうと尊いみ名をとえつつ 強く明るく生き抜きます
- 一、ほとけみ仏の光をあおぎ 常にわが身をかえりみて 感謝のうちに励みます
- 一、ほとけみ仏の教えにしたがい 正しい道を聞きわけて まことのみのりをひろめます
- 一、ほとけ めぐみ仏の恵みを喜び 互いにうやまい助けあい 社会のために尽します

「食事のことば」

《食前のことば》

多くのいのちとみなさまのおかげにより、このごちそうをめぐまれました。
ふかくおんご恩を喜び、ありがたくいただきます。

《食後のことば》

尊いおめぐみをおしくいただき、ますますごおんほうしゃ御恩報謝につとめます。
おかげでごちそうさまでした。

日 程

時間	12月23日(金)		12月24日(土)		12月25日(日)		12月26日(月)	
5:30			起床・洗面・寝具整頓		起床・洗面・寝具整頓		起床・洗面・寝具整頓	
6:00								
6:30			晨朝参拝	阿弥陀堂 御影堂	晨朝参拝	阿弥陀堂 御影堂	晨朝参拝	阿弥陀堂 御影堂
7:00			清掃奉仕	白洲	清掃奉仕	白洲	帰敬式	
7:30			朝礼	北境内地	朝礼	北境内地		
8:00								
8:30			朝食	閻法会館 1Fレストラン	朝食	閻法会館 1Fレストラン	朝食 ピックアップ・移動	閻法会館 1Fレストラン
9:00								
9:30							仏教行事	顕道会館 本堂
10:00							仏教章申請方法	
10:30			釈尊の伝記	顕道会館 本堂	宗祖の伝記	顕道会館 本堂	個人面接 本堂	
11:00								
11:30	集合							
12:00								
12:30	受付・点検	顕道会館1階 本堂前	昼食	本堂	昼食	本堂	アンケート	本堂
13:00	開会式・写真撮影	本堂					閉会式	
13:30							解散	
14:00	オリエンテーション	本堂	勤式作法② (正信偈・御文章)	本堂	勤式作法③ (仏具・荘厳)	本堂		
14:30	班会議				真宗教義	本堂		
15:00								
15:30	教章について 仏教章について	本堂						
16:00								
16:30	勤式作法① (作法・正信偈)	本堂	仏教教義	本堂	スカウトズタウン	本堂		
17:00	移動・休憩							
17:30								
18:00	仏教讃歌 音楽礼拝	伝道第3本部 2階視聴覚室						
18:30								
19:00	移動・ピックアップ	閻法会館 閻法会館地階 レストラン	夕食	閻法会館地階 レストラン	夕食			
19:30								
20:00	仏旗について 宗派について	閻法会館 1階和室	自主学习 (STA)	閻法会館3階 研修室①	自主学习 (STA)	本堂		
20:30	就寝勤行		就寝勤行		就寝勤行			
21:00	班会議	各部屋 閻法・研修室	班会議	各部屋 閻法・研修室	班会議	顕道会館		
21:30	班次長会議		班次長会議		班次長会議			
22:00	入浴	閻法会館	入浴	閻法会館	入浴	顕道会館		
	消灯		消灯		消灯			

「第11回仏教章修得のための研修会」推薦書

◎所属隊隊長・所属部門リーダー 推薦書

推薦理由：

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(県)連盟 第 団 隊 隊長
連盟 第 団 部 門 リーダー

名前 _____ (印)

◎所属団団委員長 推薦書

推薦理由：

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

連盟 第 団

団委員長名前 _____ (印)

「第11回仏教章修得のための研修会」参加願書

あなたの信仰する宗旨は何ですか ○をつけ、浄土真宗本願寺派以外は宗派名を記入する) →	浄土真宗本願寺派 宗派
--	----------------

所属寺住職 署名認印	教区	組	寺	⑩
---------------	----	---	---	---

上記で、浄土真宗本願寺派以外の宗旨を選択された方は、下記欄にご記入ください。

研修会終了後の教導職（浄土真宗本願寺派僧侶）予定者が → いる ・ いない

おられる方 → 教区 組 寺 名前：

ふりがな				写 真 (上半身) (4cm×3cm)
本人名前				
生年月日 <small>※年齢は申込時のもの</small>	昭和 ・ 平成	年	月 日生 (歳)	
現住所 (参加許可証送付先)	〒			
	TEL ()		-	

学校名または勤務先

学年または所属部署名

所属隊・部門	B S	(県)連盟	第	団	隊
	G S	連盟	第	団	部門

現在の役職・級

帰 敬 式
(○で囲む)

受式する ・ 受式済 ・ 受式しない

保 護 者 記 入 欄

(参加者名前) _____ を研修会に参加させますので、よろしくお願いいたします。

保護者名前 _____ ⑩

本人の健康状態・その他本人に関して事務局が知っておくべき事柄（例えばアレルギー等の疾患）、または要望等があればご記入ください。

※上記「私の信仰する宗旨」に浄土真宗本願寺派以外の宗派名をご記入された方は、本研修会が浄土真宗本願寺派の門徒を育成したいとの願いがありますことを、ご理解のうえご参加ください。

なお、保護者の方も同様にご理解のうえ、認印いただきますよう重ねてお願いいたします。